

2024年6月14日

# 日本銅学会第64回講演大会 「テーマセッション」の講演募集案内

日本銅学会  
第64回講演大会  
実行委員会

日本銅学会では、第64回講演大会の最終日（2024年10月20日(日)）に、以下の内容で「テーマセッション」を開催します。

つきましては、関連する研究内容の講演を広く募集しますので、多数のお申込をお願い申し上げます。

## ■ テーマセッション題目

「鉛フリー銅合金技術の最新動向」

## ■ 開催の趣旨

鉛や鉛を含む合金は古くから親しまれてきたものの、ここ数十年の間に環境保護の観点から鉛フリー化が進んでいることは周知の通りです。はんだや給水機器などに使用されていた材料は各種規制に対する技術開発の結果、代替品へ置き換わっています。このような各種規制の中で欧州発のReach規則、ELV指令及びRoHS指令はよく知られています。

ところで2024年4月現在、これら欧州の規制において、Reach規則では鉛が「認可対象物質」に追加するよう提案されました。また、ELV指令とRoHS指令の「銅合金中の鉛」に関しては最大4質量%までの含有が認められているカテゴリーがあります。技術面での課題なども踏まえて、何度か適用除外期間が延長されてきました。現在の適用除外期間は ELV指令が2025年7月、Reach指令が2026年7月に有効期限が切れるため、期限までに延長可否が判断される予定です。次の改正により適用除外が延長されないことが決定した場合には、鉛フリー材の新規需要が予想されます。

そこで本セッションでは現時点の鉛フリー銅合金の最新動向について、皆様からの一般公演を広く募集したいと考えています。鉛フリー化における幅広い代替素材の評価、既存製造プロセスの利用可否、既存リサイクルシステムへの影響など様々な視点からのご報告を期待しております。

## ■ 講演申し込み

基調講演および依頼講演の準備は事務局を中心に進めていますが、本テーマセッションに関連する研究内容の**一般講演**を広く募集します。

申し込み方法は発表資格を含めて、基本的には一般の講演申込と同じですが、申し込みフォームでお申し込みの際に、講演の種類として「テーマセッション」をチェックしてください。

- ・申し込み締切 : 2024年7月31日（水）
- ・概要原稿提出締切 : 2024年8月16日（金）
- ・発表時間 : 1発表15分間（発表10分＋質疑応答5分）の予定
- ・発表日 : 2024年10月20日（日）講演大会最終日の予定

※本テーマセッションで募集する**一般講演**は、他のセッションの講演と同様に、原則新規内容の発表に限定いたします。学生による発表は「学生優良講演賞」の候補となります。

※また、本テーマセッションで発表いただいた一般講演は、他のセッションの講演と同様に、原則2025年8月に出版予定の日本銅学会会誌「銅及び銅合金」に論文を投稿していただきます（規定の投稿料が発生します）。

## ■ オーガナイザー

（正）佐藤知広（関西大）、（副）山田浩士（㈱栗本鐵工所）

## ■ 世話人

丸山徹（関西大学）、岡根利光（ものづくり大学）  
増田博志（㈱キッツ メタルワークス）、岡田拓也（サンエツ金属㈱）、  
岡尚之（三菱マテリアル㈱）

## ■ 依頼講演（仮）：（敬称略・順不同）

No	所 属	講演者	講演テーマ（仮）
1	未定	未定	鉛規制の最新動向
2	栗本鐵工所	未定	未定
3	関西大学	佐藤知広	摺動部材用焼結銅合金の鉛フリー化の動向
4	関西大学	未定	未定
5			
6			

## ■ 問い合わせ先：日本銅学会 事務局

〒110-0005 東京都台東区上野1-10-10 うさぎやビル5F  
一般社団法人 日本伸銅協会 内 栗原、杉本  
TEL：03-6803-0587、FAX：03-3836-8808  
E-mail：dou-gakkai@copper-brass.gr.jp